

【チーム構成】

チームリーダー： 総務部長
サブリーダー： 総務部次長(企画)、地域デザイン推進局次長(建築)
チーム員： 施設所管課長(19名)、
建築安全推進課長、県有施設営繕課長、防災統括室長、法務文書課長、
財政課長、管財課長、ファシリティマネジメント室長(事務局)

【第三者(専門家)】

建築構造系： 原 元 摂南大学教授
阿波野 近畿大学教授
向井 神戸大学准教授
地震防災系： 牧 京都大学防災研究所教授

【令和2年度耐震検討チームの進め方】

- ①応急対応を行った施設を含め、耐震性が低い施設については、最終的な耐震対策(建替・耐震改修等)の方針を早急に決定し、対応完了までのロードマップを作成のうえ進捗管理
- ②R元年度耐震診断を実施した施設(中央卸売市場、競輪場、交番・駐在所等 72棟)のうち、耐震性が低いと判明した施設については、耐震検討チームで対応を検討

耐震診断分析 → 対応案検討 → 専門家意見聴取 → チーム会議で対応方法を確認